

〔指定管理者制度導入施設〕〔B調書〕

事業評価調書〔途中評価〕（令和6年度）

1. 施設の名称等

施設名称	海洋スポーツ基地カヤックセンター
所在地	佐世保市小佐々町西川内215

事業所管	県民生活環境部	自然環境課
課（室）長名	田中 順子	

総合計画上の位置づけ	基本戦略	—
	施策	—
	事業群	—

2. 施設の概要

設置年月日	平成 20 年 3 月 31 日
設置法令等	自然公園内県営公園施設条例（昭和32年5月24日）

設置目的	環境省及び県、佐世保市により実施した西海国立公園「海のダイヤモンド」事業の一環として、西海国立公園北九十九島地域において、シーカヤック等の海洋スポーツを通じた当該海域での「海とのふれあい」「無人島体験」「海洋からの自然観察」などが体験できる当該国立公園内でも数少ない海洋スポーツの拠点として、国立公園の更なる利用の増進を図るとともに、自然体験を通じた自然保護の普及啓発を図ることを目的としている。
------	--

利用対象者等	主な利用対象者：県民及び県外の国立公園利用者
--------	------------------------

施設内容	主な施設：事務所棟（木造平屋）建築面積344.81㎡ 延べ床面積288.81㎡ 艇庫棟（鉄骨造平屋）建築面積199.25㎡ 延べ床面積199.25㎡ 駐車場（As舗装）764.2㎡、 附帯設備（浄化槽、ポンツーン1基、休憩所1棟、外灯1基、ベンチ6基、木柵163.3㎡）
------	--

施設の利用料金体系	区分		利用料金
	カヤック(1人乗り)	2時間につき	150円
	カヤック(2人乗り)	2時間につき	330円
	研修室	1時間につき	410円
	調理室	1時間につき	120円
	研修室エアコン	40分間につき	100円
	温水シャワー	5分間につき	100円
	ガスコンロ	1口につき	50円
	ガス給湯器	1回につき	50円

類似施設の設置状況	鹿町海洋スポーツ基地 (佐世保市)		九十九島パルクリゾート (佐世保市)		
	利用料金	1人乗り	150円/2時間	1人乗り	700円/45分間
		2人乗り	330円/2時間	2人乗り	1,400円/45分間
	年間利用者数 (令和5年度)	442人		2,326人	
	指定管理者 制度導入	平成22年4月1日～		平成23年4月1日～	
	指定管理者	特定非営利活動法人 スポーツクラブしかまち		させぼパール・シー株式会社	
	公営・非公営	公営		非公営	
年間利用者数 (令和4年度)	571人		2,923人		

区 分 (単位：千円)	令和2年度 (実績)	令和3年度 (実績)	令和4年度 (実績)	令和5年度 (実績)	令和6年度 (計画)
	財源				
国 庫	0	0	0	0	0
その他（災害復興債）	0	1,199	0	0	0
一般財源	0	0	0	154	0
事業費＜A＞	0	1,199	0	154	0
内 訳					
管理運営負担金	0	0	0	0	0
その他（災害復旧・修繕）	0	1,199	0	154	0
人件費＜B＞	0	0	0	0	0
合計＜C=A+B＞	0	1,199	0	154	0
単位あたりコスト	0	96	0	6	

(説明) 「利用者100人あたりの費用」= C ÷ (利用者数 ÷ 100)

3. 指定管理者の概要

指定管理者の名称等	《所在地》	佐世保市椎木町無番地			
	《名称》	公益財団法人佐世保市スポーツ協会			
	《代表者氏名》	会長 吉澤 俊介			
指定期間	令和 3 年 4 月 1 日 ~ 令和 8 年 3 月 31 日				
業 務	①施設（設備）の維持・修繕等 ②利用指導及びカヤックセンターの運営業務				
利用料金制	■ 導入済	未導入	選定方法	■ 公募	非公募

4. 成果指標の達成状況及び管理運営に要した経費等の収支状況

成果指標の達成状況	①	カヤックセンターの利用者数	(目標値の根拠) 過去3カ年の利用者数実績の平均値とする(令和6年度目標値は令和5年度実績値の3%増とする)		なし			〈令和6年度実施における変更点〉			
	②										
	③										
			実 績	令和2年度 (実績)	令和3年度 (実績)	令和4年度 (実績)	令和5年度 (実績)	令和6年度 (計画)			
			単位								
	①	a	目標値	人	2,742	2,178	1,663	1,414	2,826		
		b	実績値	人	824	1,250	2,168	2,744			
		c	達成率b/a	%	30	57	130	194			
	②	a	目標値								
		b	実績値								
c		達成率b/a	%								
③	a	目標値									
	b	実績値									
	c	達成率b/a	%								
指定管理者の収支状況	事業計画 (R5) (千円)		令和2年度 (実績)	令和3年度 (実績)	令和4年度 (実績)	令和5年度 (実績)	令和6年度 (計画)				
	実績-計画										
	利用料金	288 ▲ 46	119	184	263	242	297				
	県負担金	0 0	0	260	0	0	0				
	その他	5,217 ▲ 106	4,918	4,766	5,025	5,111	5,560				
	収入計a	5,505 ▲ 152	5,037	5,210	5,288	5,353	5,857				
	支出b	5,505 ▲ 520	3,931	4,630	4,958	4,985	5,857				
	うち人件費	2,218 ▲ 219	1,520	1,198	2,078	1,999	2,406				
	収支a-b	0 368	1,106	580	330	368	0				
配置職員数	常勤	1 0	常勤 3	常勤 3	常勤 3	常勤 1	常勤 1				
(人)	非常勤	2 0	非常勤 0	非常勤 0	非常勤 0	非常勤 2	非常勤 2				

※(注記事項があれば記載) 配置職員はR5年度より指定管理者ではなく開場期間中の施設の配置職員へ変更

5. 令和5年度事業の実施状況・実績の検証

管理運営の状況	計 画	実 績
	<p><指定管理者実施分></p> <p>①施設の維持管理業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の維持管理 ・施設の防火・防災 ・救急・警備・防犯 ・利用者の安全確保 <p>②施設の運営業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設内行事の企画・調整・実施 ・自然公園内県営公園施設条例に基づく利用の許可及び利用料金の徴収 ・施設の利用促進 <p><県実施分></p> <p>①施設被災時の本格復旧</p> <p>②行政財産目的外使用許可及び許可に伴う使用料の徴収</p> <p>③指定管理者の遂行する業務に属さないもの</p>	<p><指定管理者実施分></p> <p>①施設維持管理業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設備等の保守点検、清掃、樹木剪定等を実施。 ・利用者への注意喚起や施設の消毒等を実施。 ・各種マニュアルを整備し、消防用設備点検等を実施。また、消防や警察、警備会社と連携をとった。 ・利用者への安全指導や、施設周辺の安全確認を行った。 <p>②施設運営業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種イベントや体験学習の実施。 ・施設利用の許可及び料金徴収を適切に実施した。 ・情報誌やホームページ等を活用し、利用促進を図った。 ・アンケート等により利用者から意見収集を行い、回答を掲示するとともに、施設の運営に反映した。 <p><県実施分></p> <p>①実施なし</p> <p>②実施なし</p> <p>③消化層の修繕</p>
	指定管理者制度の導入効果を踏まえた施設の設置目的の達成状況の総合評価	
	A	
	<p>(説明)</p> <p>○施設の維持管理運営については、適切に行われている。また、利用者の安全管理についても徹底して実施されている。</p> <p>○利用者数については、イベントや学校等の利用があり、例年並みに回復した。</p> <p>○施設の維持管理や利用者指導等は計画書のとおり適切に実施されており、ほぼ期待した効果が上がっている。</p>	

6. 令和6年度事業の実施にあたり見直した内容

内 容
引き続き、各種イベントや広報活動を実施し、利用促進を図る。

7. 令和6年度事業の評価

視点		評価	施設の在り方についての評価	視点		評価	
指定管理者の行う管理運営等に関する評価	・施設の設置目的にあった管理運営が行われているか。	a		必要性	・県民ニーズに照らして、事業の必要性が薄れていないか。	■	a. 薄れていない b. 一部薄れている c. 薄れている
	・住民の公平かつ平等な利用の確保が行われているか。	a			・事業を取りまく環境、経済情勢などの変化に適切しているか。	■	a. 適応している b. 一部適応していない c. 適応していない
	・利用者に質の高いサービスの提供が行われているか。	a			・市町または民間に移管・移譲することが適当（可能）ではないか。	■	a. 適当（可能）でない b. 一部適当（可能）でない c. 適当（可能）である
	・施設・設備の維持管理は適切に行われているか。	a		効率性	・県の負担や業務量に見合った活動結果が得られているか。	■	a. 得られている b. 一部得られている c. 得られていない
	・収入の確保に向けた取り組みが行われているか。	a			・指定管理者制度以外で、同一の県負担や業務量でより大きな活動結果が得られる手法に代えられないか。	■	a. 代えられない b. 一部代えられない c. 代えられる
	・経費節減に向けた取り組みが行われているか。	a			有効性	・指定管理者制度は、施設の設置目的の達成に十分寄与する手法となっているか。	■
(その他の観点)		・事業効果をさらに上げる余地はないか。	■	a. 余地はない b. 一部余地がある c. 余地がある			
			(その他の観点)				

※評価区分（a：行われている、b：一部行われていない、c：行われていない）

8. 令和7年度事業の実施に向けた方向性

区分	現状維持	■ 改善	移管	廃止
<p>(説明：令和7年度事業の実施に向けた方向性の理由・見直しの内容)</p> <p>○引き続き専門のインストラクター等を有した指定管理者による管理運営を行っていく。また、初心者や団体が気軽に利用できるよう利用料金を低く設定し、幅広い誘客を図っていく。</p> <p>○常時利用者のニーズを把握するとともに、サービス内容の充実及び向上に努める。小中学校を対象とした海洋スポーツ体験学習に力を入れる。</p> <p>○施設のあり方について引き続き佐世保市と協議を進める。</p>				